

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	からだ遊びルームpas a pas		
○保護者評価実施期間	令和7年2月15日	～	令和7年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和7年2月15日	～	令和7年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月20日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが、安全で衛生的な環境を提供できるよう、過ごす場所、環境、衛生面、備品の整備など、工夫を凝らしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の清掃と消毒 ・特性や発達段階に合わせた備品の準備 ・視覚的な情報を得やすい、環境づくり 	定期的に環境設定の効果を評価し、こどものニーズに合わせて見直す仕組みの取り入れ。
2	活動のプログラムは固定化しないよう、常にみんなで話し合い、活動の課題と目的を明確にして取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち、一人ひとりの状況を想像しながら、みんなで話し合っています。 ・振り返りを行い、活動の改善点などを共有しています。 ・子どもたちの関心や興味に基づくように取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち自身のプログラム企画への参加 ・外部講師などの、地域人材を招いて活動の幅を広げる ・活動に使う備品・遊具の検討
3	信頼関係と安心できる場所であることを大切に考え、日々取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に加え、日々の送迎時、電話、LINEなど、いつでも相談を受け付けています。 ・月ごとの行事予定や活動内容を記載した配布物で、活動の目的や様子を詳しく伝えている。 	面談や配布頻度を増やし、日々の様子をより細かく共有する。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や交流機会の不足、勉強会開催の遅れ、きょうだい児支援の未実施が課題です。	<ul style="list-style-type: none"> ・時間的制約により、十分な時間が確保できていない。 ・ニーズ把握が不十分で交流や学びの機会が後手に回っている。 ・きょうだい児支援については、専門知識を持つスタッフの不足も影響している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務を効率的に行い、時間確保することが必要。 ・アンケートや個別ヒアリングなどで保護者のニーズを把握する。 ・きょうだい児支援には、専門家との連携や研修制度の導入などを検討する。
2	地域の子供との交流、地域に開かれた運営が課題です。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への情報発信不足 ・自治体、住民などとの連携不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの積極的な参加 ・SNSやウェブサイト、広報誌などの情報発信方法の検討 ・地域の資源を活用した活動の企画
3	より良い支援を提供するための余裕を持った人員の補給と、今後、より多岐にわたるニーズに応えるため、専門職員の増員と育成が課題です。	<ul style="list-style-type: none"> ・人員に余裕がない ・長期的な視点での育成計画が不足している。 ・専門性の高い人材の採用が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・最優先で人員を補給する ・採用戦略の見直し ・長期的な育成計画をたてる

公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	からだ遊びルームpas a pas				公表日 令和7年3月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	・必要な時間帯への配置を基本としたシフト組をしている。	・余裕のある配置になるような人員の補給
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・スケジュールでわかりやすくしている。 ・場所わけが明確。 ・視覚的に示されてる。	・絵カードなど、傷んできたものを新しくする必要がある。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・日々、掃除や消毒を実行してる。 ・毎日、提供する物の整備をしている。	・壁や壁紙の補修が費用と思う。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		パーテーションを活用し、スペースを区切ることで、子どもたちのニーズに応じて柔軟に環境を調整しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		・外部の評価とは、何か知りたい。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	2		・開催日の日時が合わないことがある。
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			

供 関係機関や保護者との連携	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6			
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		6		・機会があるなら参加してみたい。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	6		・図書館や区の催すイベントへの参加。	
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6		・個人としては、ありませんが、事業所としては可能な限り参加している。	
	34 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・密に情報共有している。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6			
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			

保護者への説明等	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	3		・以前は、保護者会を開催していたので、再開をする。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・活動の説明や様子を伝えるリーフレット作成。 ・活動予定表や、しおりをわかりやすく工夫。	・頻度をあげる。
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3		・計画があり、すすめている。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		保護者からの食物アレルギーに関する詳細な聞き取りを行い、医師の指示書に基づいて対応するための情報は収集しています。現時点では、食物アレルギーの子どもは居ません。	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6			

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	からだ遊びルームpas a pas	公表日	令和7年3月25日	利用児童数 15					回収数 9	※きょうだいでご利用の場合、各家庭1としています。
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9				・運動スペースでのびのび活動しています。 ・落ち着いて学習できるスペースがあつて、十分に確保されると感じます。		・引き続き、十分なスペースの確保に努めます。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9								
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9								
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9								
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9								
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9								
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9								
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7			2	・されてるとは思っていますが、ガイドラインなど、ちょっとよくわからないです。		・皆さんに理解していただけるよう、説明不足の解消に努めます。		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9								
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9								
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1		1			・皆さんに届くような発信を心がけます。		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9								
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9								
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1		4	・家族参加の研修会、以前にありましたね。 ・あれば検討したいです。		・再開に向けて検討、調整していきます。		
保護者への説明等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9								
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9								
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9								
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4		1	4	・何度か参加しましたが最近はないです。		・どのような形での開催が望ましいのか等を検討していきます。		

	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			・家庭での困っていることをよく相談させていただいている。 ・急な相談にも応じてもらっていて助かっています。	・今後も安心して、ご相談いただける体制を維持していきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9			・お便りがとても見やすくて気に入っています。 ・活動の紹介などわかりやすいプリントがあります。 ・外出時のしおりが丁寧に作られていて毎回、楽しみです。	・紙媒体での発信が多いので、SNS等の発信も増やせていくよう検討中です。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9				
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9				
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9				
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9				
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9				
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	9			・安心しています。 ・落ち着いて帰宅することが多いです。 ・親子で安心です。	・今後も安心して通所していただけるよう、信頼関係の構築に努めます。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9			・お迎えの時間を楽しみに待っています。 ・楽しみな様子です。	・活動内容や安心できる環境作りなどを留意し、今後も通所を楽しみにしてくれるような支援をします。
	29 事業所の支援に満足していますか。	9			・十分に満足しています。 ・満足です。18歳までお願いしたいです。 ・細やかな対応に満足している。	・今後も、より良い支援を提供できるように、ブラッシュアップしていきます。